

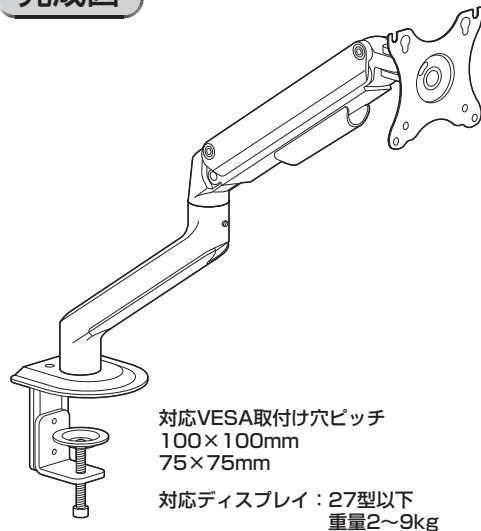
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために着用をおすすめします）
プラスドライバー、ドリル、スパナ

完成図



▲ 注意 ▲

VESA取付け穴ピッチ75×75mmのディスプレイを取付ける場合は必ず大人2人以上で行ってください。

▲ 注意 ▲

指などを挟まないように十分ご注意ください。
組立て時のケガを防ぐために、手袋の着用をおすすめします。

▲ 注意 ▲

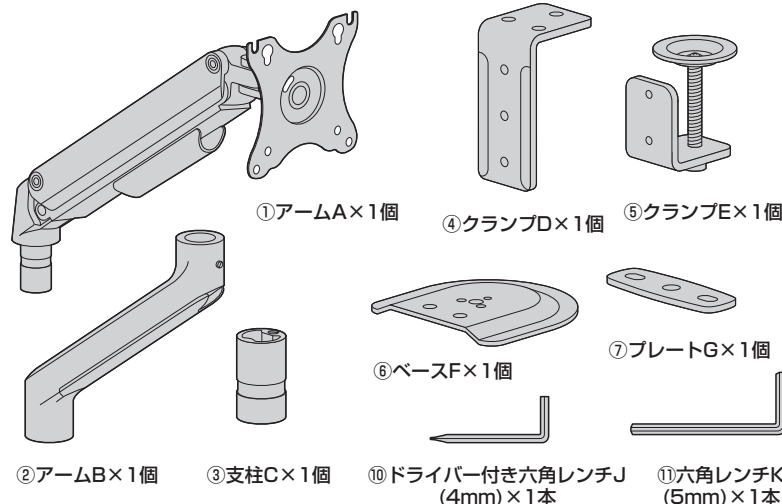
ディスプレイを取付け時にプラスドライバー、毛布などが必要です。ご注意ください。

▲ 注意 ▲

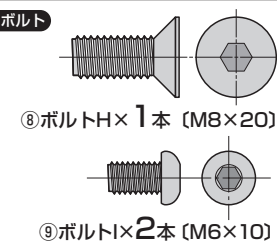
ディスプレイの取付けに適したボルトの長さは各ディスプレイによって異なります。
必ずディスプレイの取扱説明書、メーカーへの問い合わせなどでご確認の上、取付けるボルトの長さを決めてください。

組立部品

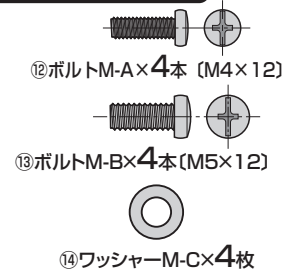
※部品の欠品や破損があった場合は、品番（CR-LA1901など）と下記の部品番号（①～⑭）と部品名（クランプEなど）をお知らせください。



使用ボルト

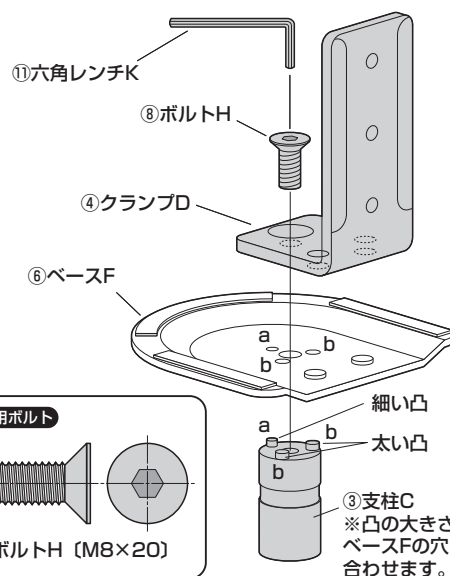


ディスプレイ取付けボルトセット



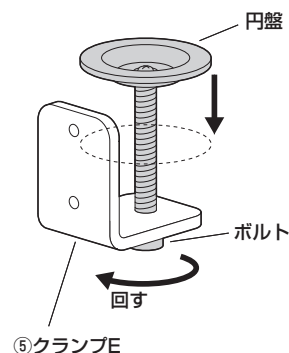
クランプ固定の場合

1 ベースFにクランプDを取付けます。



2 クランプEの円盤を移動させます。

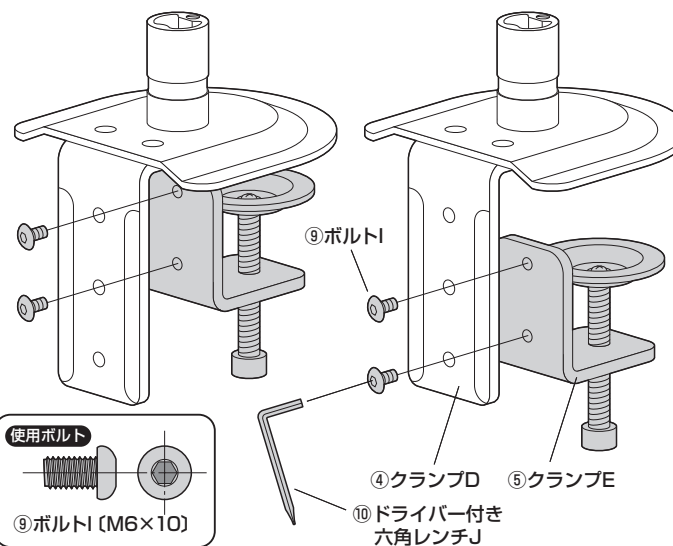
※クランプEのボルトを回して、円盤の位置を移動させます。



3 クランプDにクランプEを取付けます。

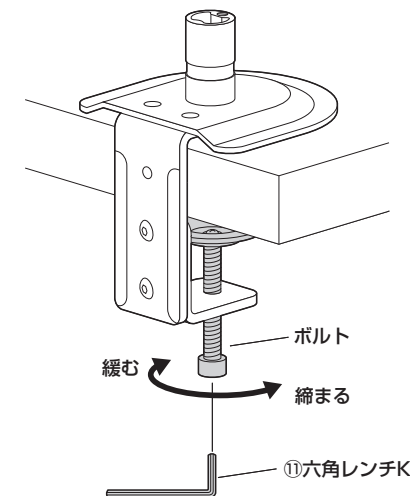
天板が10～35mmの場合

天板が35～80mmの場合



4 天板に取付けます。

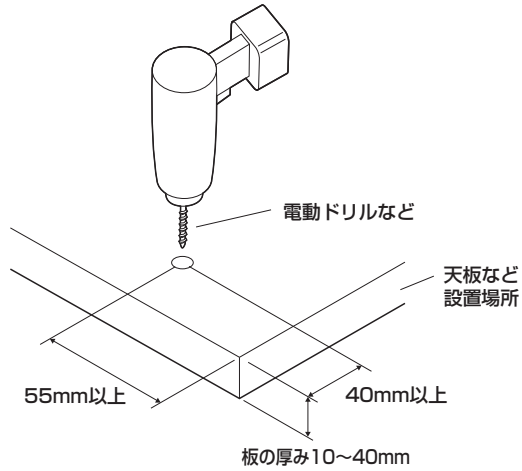
※クランプEのボルトを回して固定します。



グロメット固定の場合

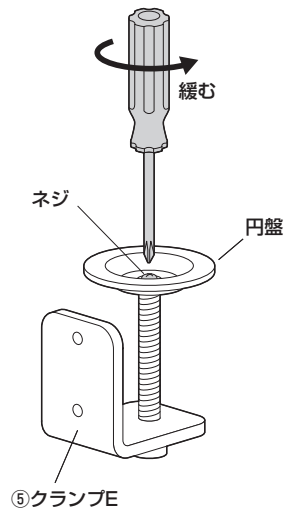
1 本製品を取付ける位置に穴を空けます。

ドリルを使い、 $\Phi 10\text{mm}$ の貫通穴を空けます。



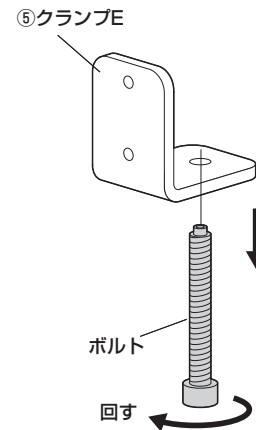
2 クラмпEの円盤を 取外します。

※円盤中央のネジを緩めて取外します。

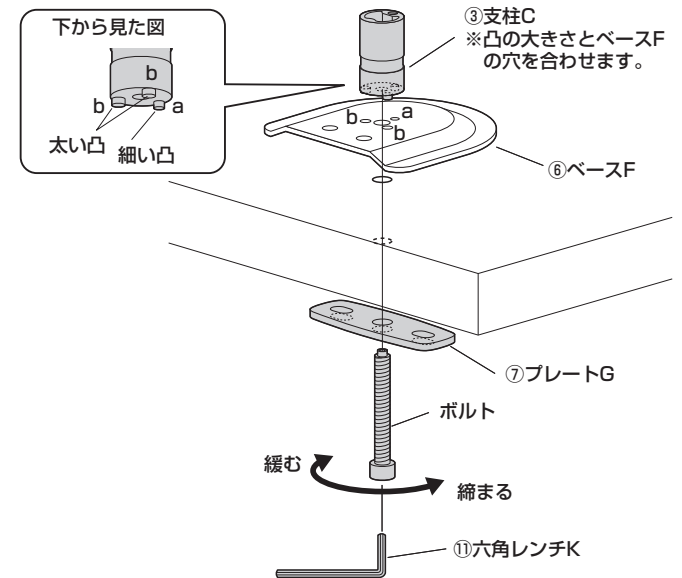


3 クラмпEのボルトを 取外します。

※ボルトを回して取外します。



4 ベースFをプレートGで固定します。



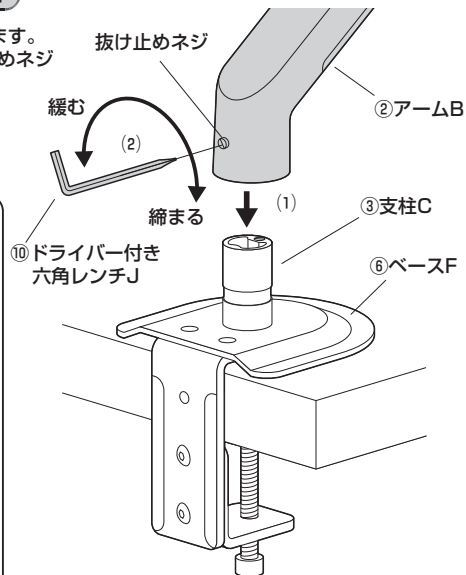
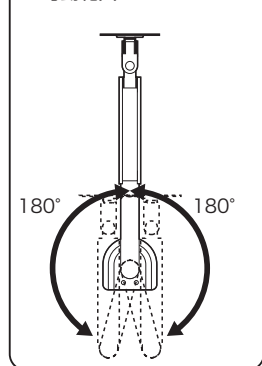
5 ベースFにアームBを取付けます。

回転制限なしの場合

(1)アームBを支柱Cに差込みます。
※入りにくい場合は、抜け止めネジを緩めます。

(2)抜け止めネジを締めます。

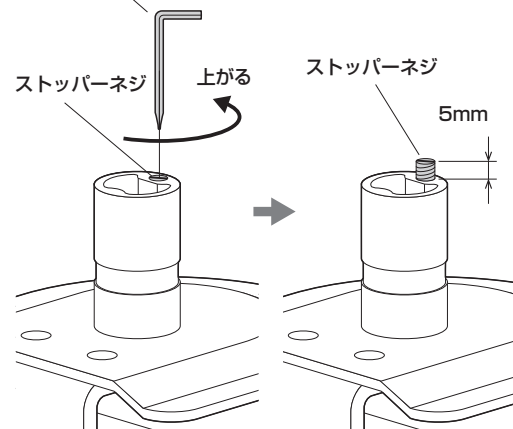
<可動範囲>



左右90°に回転制限する場合

(1)支柱Cのストッパーネジを矢印の方向に回して5mm出します。

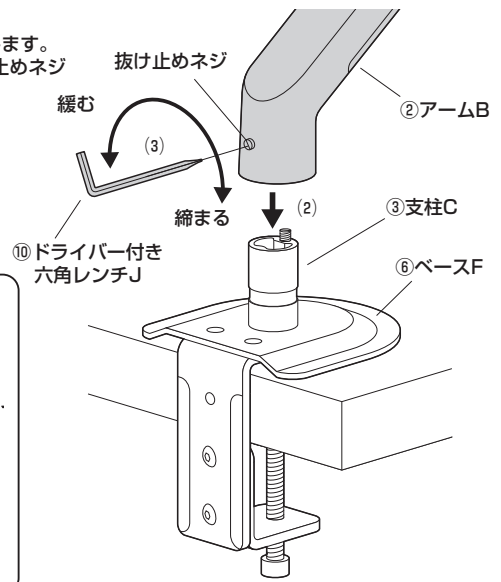
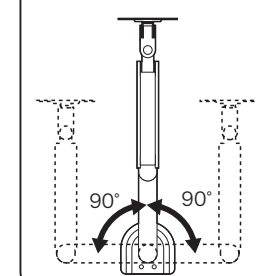
⑩ドライバー付き六角レンチJ



(2)アームBを支柱Cに差込みます。
※入りにくい場合は、抜け止めネジを緩めます。

(3)抜け止めネジを締めます。

<可動範囲>

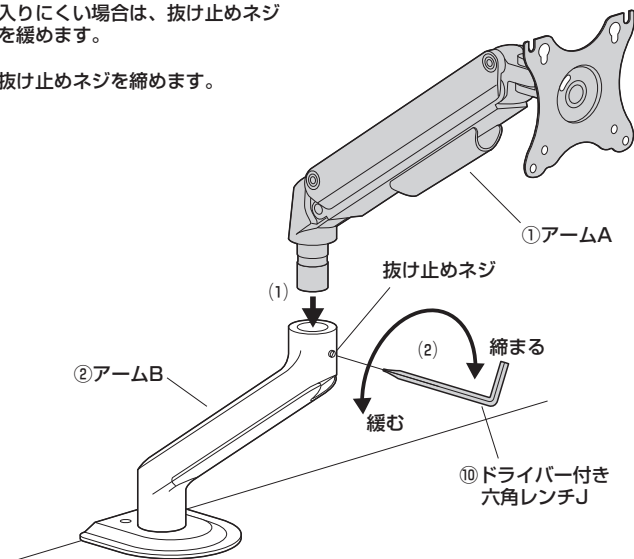


6

アームBにアームAを取付けます。

(1)アームAをアームBに差し込みます。
※入りにくい場合は、抜け止めネジを緩めます。

(2)抜け止めネジを締めます。



7

ディスプレイにボルトを取付けます。

<ネジ穴ピッチが75mmの場合>

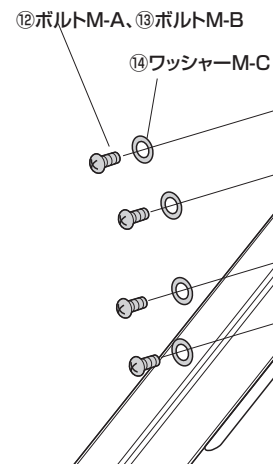
使用ボルト

⑫ボルトM-A (M4×12)

⑬ボルトM-B (M5×12)

⚠ 注意 ⚠

ボルトが長すぎるとディスプレイを破損する場合があります。また、ボルトが短すぎるとディスプレイがしっかりと固定できず脱落する恐れがあります。取付けに適したボルトの長さは各ディスプレイによって異なります。必ずディスプレイの取扱説明や、メーカーへの問い合わせなどでご確認の上、取付けるボルトの長さを決めてください。



※大人2人以上で行ってください。

<ネジ穴ピッチが100mmの場合>

(1)ディスプレイの上側にボルトを2本取付けます。

ディスプレイ

毛布など

⑫ボルトM-A、
⑬ボルトM-B
⑭ワッシャーM-C

100mm

横から見た断面図

⑫ボルトM-A、⑬ボルトM-B
⑭ワッシャーM-C
3mm
ディスプレイ

⚠ 注意 ⚠

ボルトが長すぎるとディスプレイを破損する場合があります。また、ボルトが短すぎるとディスプレイがしっかりと固定できず脱落する恐れがあります。取付けに適したボルトの長さは各ディスプレイによって異なります。必ずディスプレイの取扱説明や、メーカーへの問い合わせなどでご確認の上、取付けるボルトの長さを決めてください。

(2)ブラケットの溝又は穴にボルトを引っ掛けます。

⑫ボルトM-A、⑬ボルトM-B

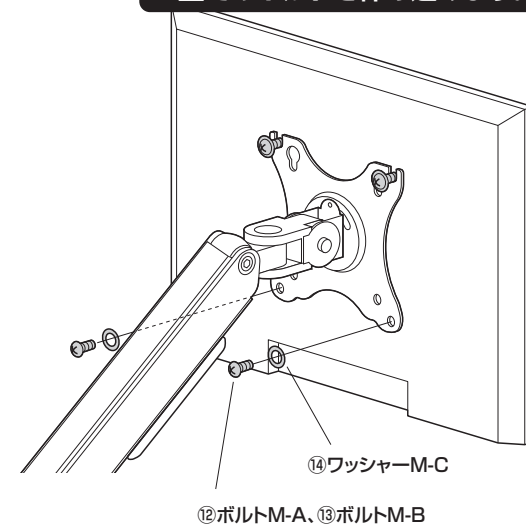
ブラケット

①アームA

※大人2人以上で行ってください。

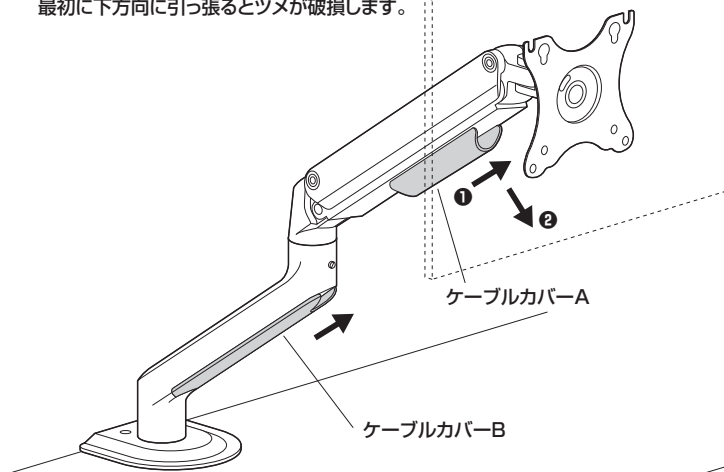
(3)ディスプレイ下側のボルトを取付けます。

※全てのボルトを締め込みます。

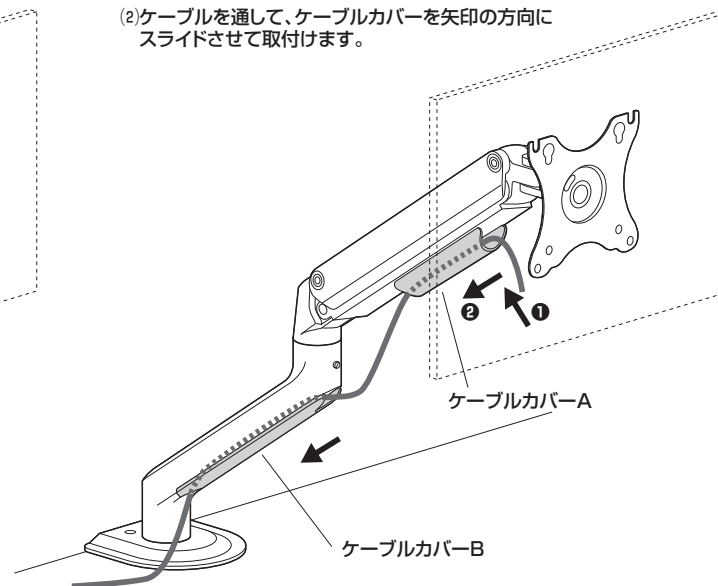


(1) ケーブルカバーを矢印の方向にスライドさせて
取外します。

※ケーブルカバーAは必ず最初にスライドさせて
ください。
最初に下方向に引っ張るとツメが破損します。

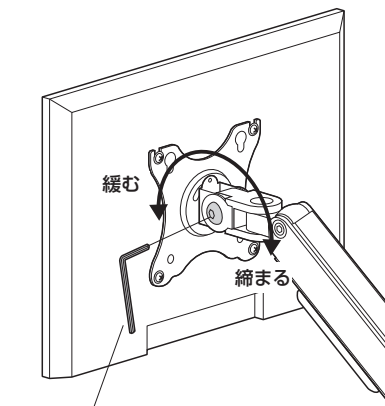


(2) ケーブルを通して、ケーブルカバーを矢印の方向に
スライドさせて取付けます。



ディスプレイの傾きの調節方法

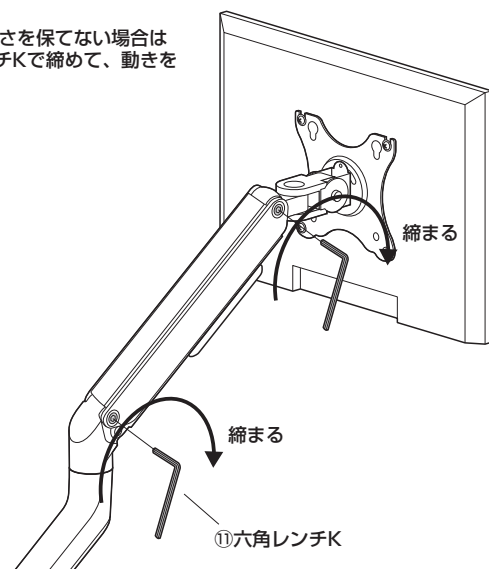
ディスプレイが下方に向き、角度を保てない場合は
下図のボルトを締めます。



⑪六角レンチK

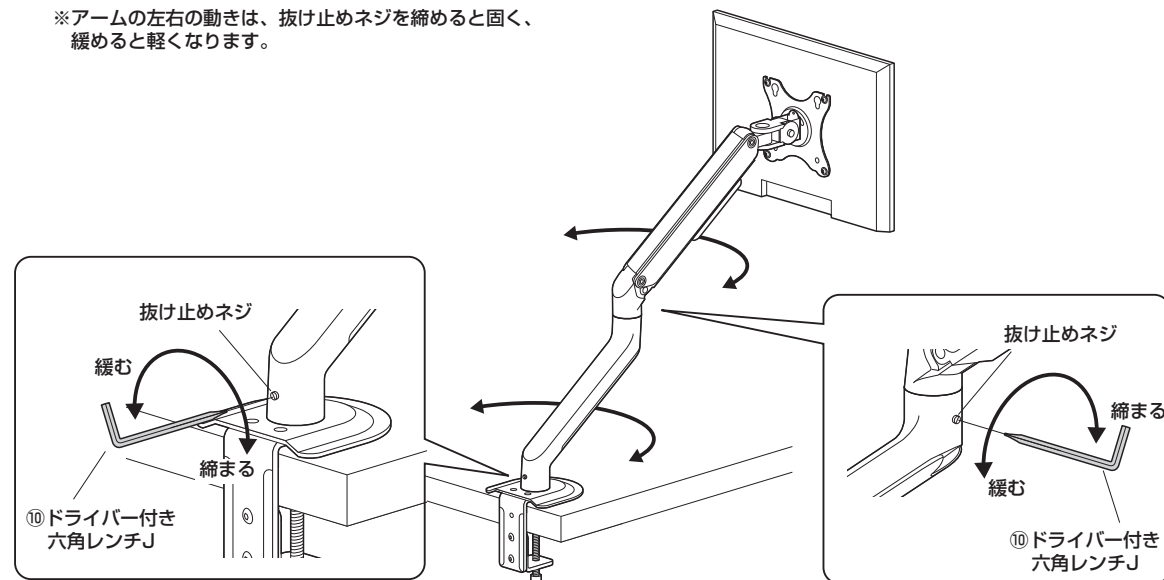
ディスプレイの上下の動きの調節方法

※ディスプレイが下がって高さを保てない場合は
2箇所のボルトを六角レンチKで締めて、動きを
固くします。



アームの左右の動きの調節方法

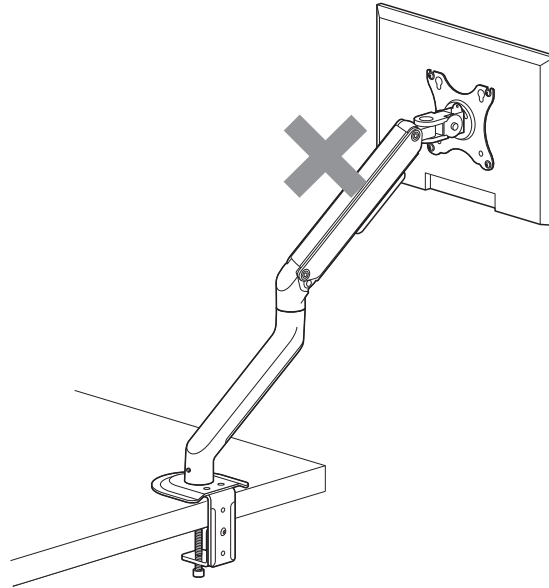
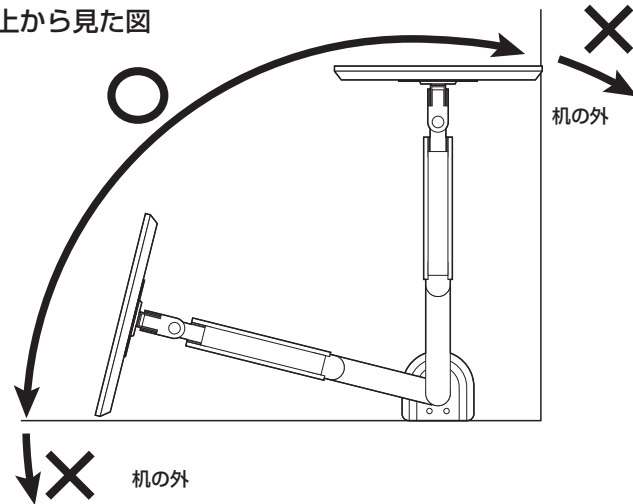
※アームの左右の動きは、抜け止めネジを締めると固く、
緩めると軽くなります。



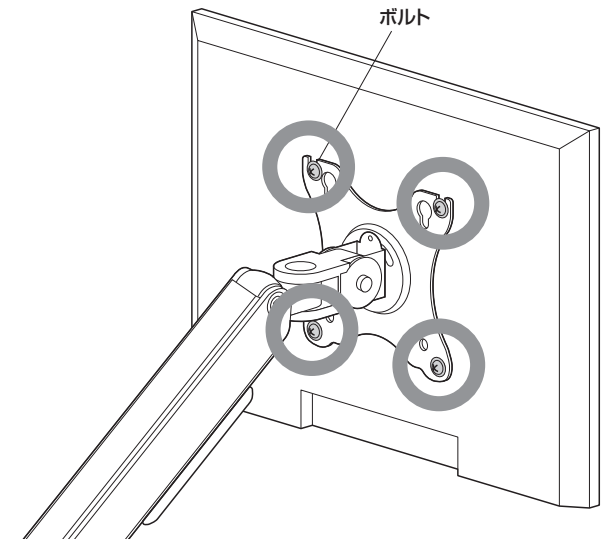
安全の為に注意していただく点

落下する恐れがあるので、天板の外にディスプレイが出る状態での使用はさけてください。

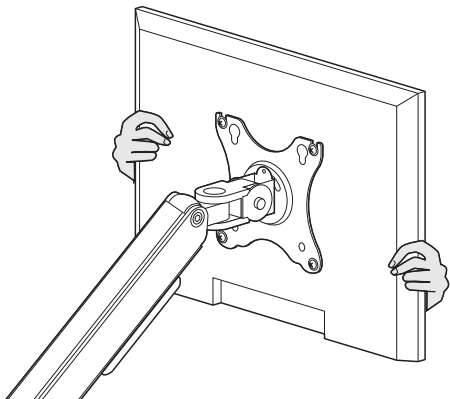
上から見た図



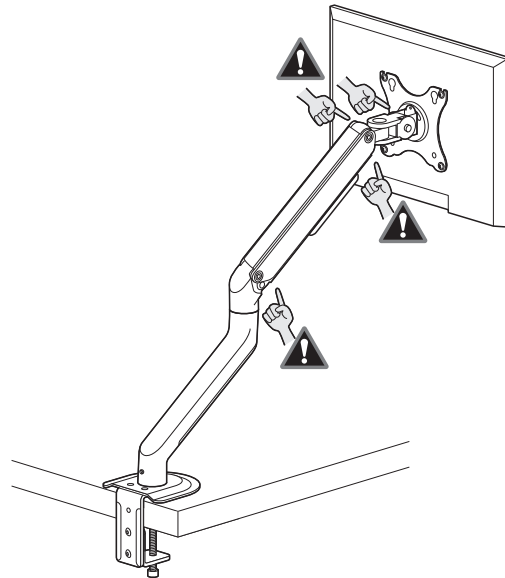
ディスプレイは4本のボルトでしっかりと固定してください。



ディスプレイの調整は必ず両手で行い、片手での使用はおやめください。



可動部分で指をはさまないように注意してください。



その他

- 27型より大きいディスプレイは取付けないでください。
- 9kgを超えるの機器は取付けないでください。
- アーム部に物を置かないでください。
- 本製品を振動のある場所に設置しないでください。
- 用途以外で使用しないでください。
- 部品が外れたままで使用しないでください。
- ボルト・ネジ類がゆるんだまま使用しないでください。
- 本製品を分解・修理・加工・改造はしないでください。
- 本製品に強い振動や衝撃、無理な力を与えないでください。
- 本製品を高温・多湿となる場所や、ホコリや静電気、油煙の多い場所で使用・保管しないでください。
- 本製品を水などの液体で濡らさないでください。また、濡れた手で触れないでください。
- お子様には本製品や付属品を触れさせないでください。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた事故や直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。あらかじめご了承ください。

以上の点に注意して取扱ってください。

各部の可動範囲

